

令和元年度 児童デイサービスたんぼぼ自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか		✓		移転するため、指導訓練室等のスペースは今より確保が出来活動しやすくなります。
	2	職員の配置数は適切であるか		✓		職員間で話し合いを行い、声を掛け合って安全に過ごせるように対応しています。イベントの際には、職員不足を感じる場合があります。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか			✓	移転の準備を進めているところ。バリアフリーで車椅子対応の施設です。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか		✓		
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	✓			
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	✓			法人のホームページにて公開しています。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			✓	第三者による外部評価は行っておりません。
適切な 支援の提供	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	✓			職員のスキルアップのため、社内研修や外部の研修にも参加しています。
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	✓			
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか		✓		契約時や保護者の面談にアセスメントシートを活用して、支援に繋がっています。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	✓			担当者が立案、計画をし内容を全て話し合い見直しを行ったうえで実行しています。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか		✓		季節の行事は固定化しつつありますが、外出等については、職員間で話し合い子ども達の体調も考えながら、楽しい時間を過ごせるように工夫していきたいと考えています。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか		✓		平日は利用時間が短いため、支援内容が固定しつつありますが、職員一人ひとりが工夫して支援にあたっています。長期休暇時は、全員がイベントに参加出来るような内容設定に心がけています。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	✓			支援計画は集団・個人の目標設定を立てています。日々の活動では、集団生活をしながらその中で、個々の力が発揮出来るように支援しています。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	✓			毎日支援開始前、ミーティングを行い確認しています。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	✓			毎日のミーティング時に、前日の振り返りを行い共有しています。また、議事録に残しつつも確認出来るようになっていきます。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	✓			毎日支援記録を残しています。気になる事があつた時には、見直し改善に繋がっています。
関係機関 や保護者との連携	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか		✓		年2回モニタリングを行い、必要に応じて支援計画を見直しています。また、短期間でモニタリングが必要な場合は、随時見直して的確に支援が出来るようにしています。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	✓			
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	✓			管理者が児童発達支援管理責任者がサービス担当者会議に参加しています。会議の内容は、ミーティングの際に職員 全員に周知して支援に繋がっています。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	✓			
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		✓		現在該当する児童はいませんが、今後、医療的ケアが必要がない重症心身障害児を受け入れた場合は、保護者と主治医等と連絡体制が出来るように整えていきたいです。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	✓			相談支援事業所の担当者との確認のみの場合が多いため、就学前に利用していた施設に確認が中々取れませんでした。今後は、情報共有が出来るように努めます。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	✓			
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	✓			
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			✓	機会があれば検討したいと考えています。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか		✓		
28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	✓			年度初めや半期に保護者との面談を設けたり、送迎の引継ぎ時に子どもの状況を保護者に状況伝え、共通理解を持つことが出来ている。	
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		✓			

保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	✓		契約時に説明しておりますが、運営規定の説明までは出来ておりません。今後は、きちんと説明していきます。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	✓		悩み等がある保護者に対しては、随時お話をする機会を設け、その際、必要な助言をするようにしています。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		✓	父母の会等を設置する予定はありません。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	✓		質問要望等があれば誠意もって対応しています。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	✓		毎月のおたよりで行事の予定を事前にお伝えしております。また、ブログでは日々の様子を発信しております。その際、次の行事の予定を記載するように致します。
	35	個人情報に十分注意しているか	✓		十分注意をしています。今後も、細心の注意を心掛けていきます。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	✓		
非常時等の対応	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	✓		年1度ですが、地域住民を招待をしてイベント(法人全体)を行ないました。
	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	✓		
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	✓		災害時を想定した訓練を2回行いました。今後は、事業所が移転するため定期的に訓練を行いたいと考えています。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	✓		
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	✓		
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	✓		食物アレルギーの医師の指示書は頂いておりませんが、面談の際保護者の方に情報を頂き、注意をして対応しています。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	✓		ヒヤリハット報告書を作成し、職員、パートさんにも周知しております。更に、ミーティングの時間にも話し合い改善策を考えて、対応しています。